

新学校給食センター開設 1周年を迎えて

さらなる安全なおいしい給食を目指して!



幸田町学校給食センター

◀給食用強化磁器食器に採用された幸田町の特産物のイラスト
左から筆柿・ナス・イチゴ

昨年9月に給食などに関する食生活アンケートが実施されました。その中で、「給食は好きですか?」という質問に対して、幸田町平均約

学校給食センターは食育の発信地!



▲楽しみなセレクト給食(荻谷小)

32年間もの間、活躍していた旧学校給食センターが昨年の1学期で閉鎖し、2学期からは新しくなった学校給食センターで調理された給食が各小中学校に提供されてきました。今年の1学期を終えて、ちょうど丸1年が経過したことになります。全くの新しい施設での調理は頭で考えていたとおりとは行かず、この1年は走りながら考えているといった感じで、試行錯誤を重ねながら給食を提供してきました。今月号では、無事に1年が経過した新学校給食センターについて特集します。



▲見学ホールで食育について勉強

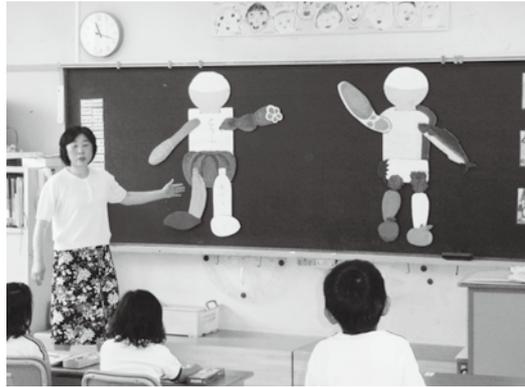
85%の児童生徒が好きだと答えてくれました。「みんなで食べておいしいから」や「栄養のバランスがとれて、健康に良いから」などが主な理由でした。
学校給食では、給食の献立から食への栄養や働きを知り、自分の体に適した食事や食品を選択する力を育て、健康に良い食事ができる子を育てるという「食育」としての役割もあります。
学校給食センターは食育推進の中核施設として、児童生徒に食育をとおして給食をさらに好きになってもらうように努めてきました。



▲見学ホールから1階の調理現場を見学

学校給食センターを訪問してくれた児童からの感想です
坂崎小学校 2年生
給食が大好きです。わたしはレバーが嫌いでしたが給食のレバーはいつものまにか好きになりました。
坂崎小学校 2年生
これからももりもり食べて元気いっぱいになりたいです。おいしい給食をつくってください。せがのびたいのですききらいなくよくたべていきたいです。
幸田小学校 6年生
お皿やトレイが変わって食器を戻す時の位置がかわったり、食器が重かったり大変だったけど今はなれてきて平気です。

また、各小中学校においても栄養教諭による栄養指導を「好き嫌いをしない、正しいはしの持ち方と姿勢、朝ごはんの重要性」などテーマを決めて小学1・3・5年生、中学1年生に実施しています。



▲学校での栄養教諭による栄養指導

地産地消の取り組み

平成21年度新たに幸田町産の豚肉・みかんの食材を使用し、マーボーナスや豚汁などに調理しました。そのほかにもイチゴやナシも使用しています。

今年も7月に豊坂小学校で収穫したナスを使用してナスカレーライス調理しました。

今後も地元で採れた新鮮で安全・安心な食材の活用を進めてさらなるおいしい給食の提供に努めていきます。



▲豊坂小学校で収穫したナスを給食センターに届けました



学校給食会会長
伊與田伸吾

新しい学校給食センターから給食を提供し始めて早くも1年が経過しました。

この1年間はすべてが新しくとまどいながらの給食調理でありましたが、全職員あげた取り組みの結果、予定通り実施することが出来ました。

今後、安全で安心して食べていただけるおいしい給食の提供に向け、引き続き職員一同で取り組んでまいります。

一層のご理解ご協力をいたいただきますようお願いいたします。



栄養教諭
伊藤恵美

子どもたちは、見学ホールから午前中の調理作業の給食が出来上がる工程を見ながら、洗った野菜が3秒で切れて出てくる速さ、お釜や混ぜるしゃもじの大きさに驚き、自分たちの学校のコンテナ車を見つけ大喜びをしています。午後の洗浄では、食器が力ごと洗える機械や大きなコンテナ車が洗える機械を見て驚き、学校から残ってきた給食をディスポーザーで捨てるのを見て「もったいない」と声がでるなど心に残ることが多くあるようです。学校給食センターが、学校で給食を食べるだけでなく、食育の発信地となるよう頑張っていきたいと思えます。



▲見学ホールでの給食の様子(坂崎小)



調理員
今野栄子

昨年は、引越越し準備や8月の調理実践で汗をかいたことを思い出します。

調理員も新しい釜・食器・真空冷却機などの厨房機器備品に、見るのも触れるのもときどきし、心ときめきました。そして、今まで以上に「安心で安全なおいしい給食を作ろう!」を合言葉に毎日頑張っています。

問合せ 幸田町教育委員会学校教育

課学校教育G(422)

学校給食センター

☎02-6680-1



▲おいしく召し上がれ

深溝松平家って？

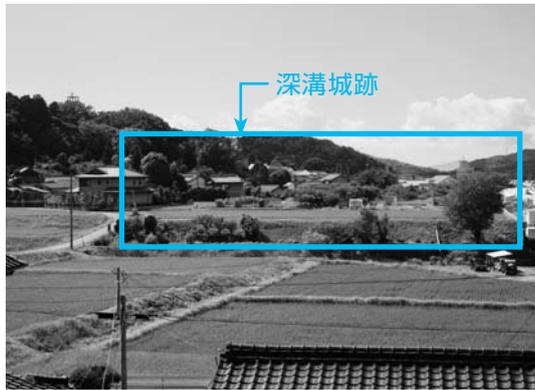
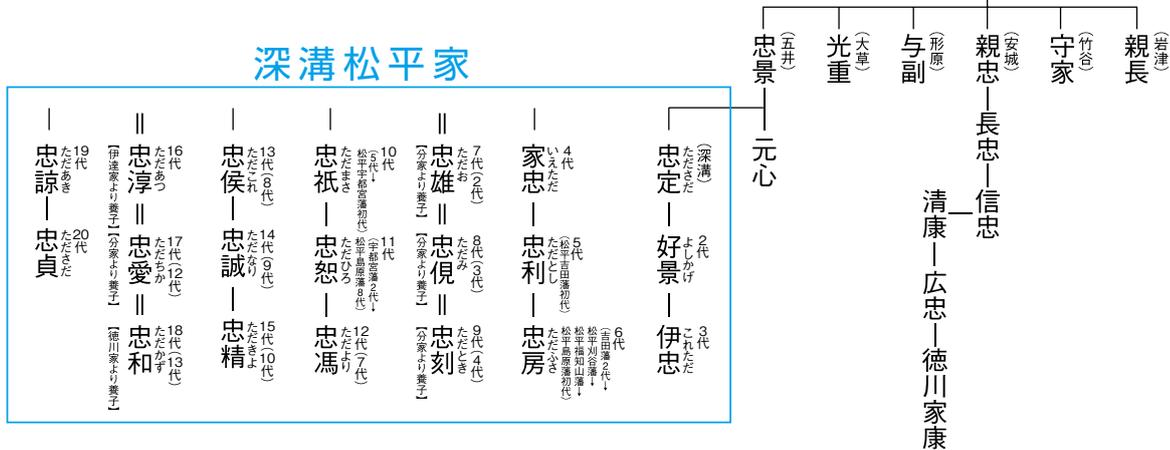
昨年春、深溝松平家7代当主松平忠雄公の墓所修復に伴う発掘調査で豪華な副葬品が発見され、新聞・テレビなどで大変話題となりました。それ以来「深溝松平」や「深溝松平家菩提寺本光寺」という名前が多く聞かれるようになったかと思えます。そこで、今回は町民の皆さんにこの「深溝松平家」を知っていただくための特集をしたいと思います。

「深溝松平家」

この深溝松平家ですが、徳川家康と先祖を同じにする三河松平一族になります。蒲郡市の五井を本拠地としていた松平忠景が、息子の松平忠定に深溝の地を分け与え独立させたことで一家が成立しました。その後、深溝を中心に勢力を広げ、5代松平忠利の頃には、現在の幸田町域の半分くらいは支配していたようです。（下図参照）

深溝松平家歴代の当主は安城松平家・徳川将軍家に仕え、徳川家康の天下統一を支えました。2代・3代・4代の当主は、徳川家康の重要な戦いに従い、先陣など大事な役目ももらい手柄をあげています。このように主君からは非常に大きな信頼を得ていました。

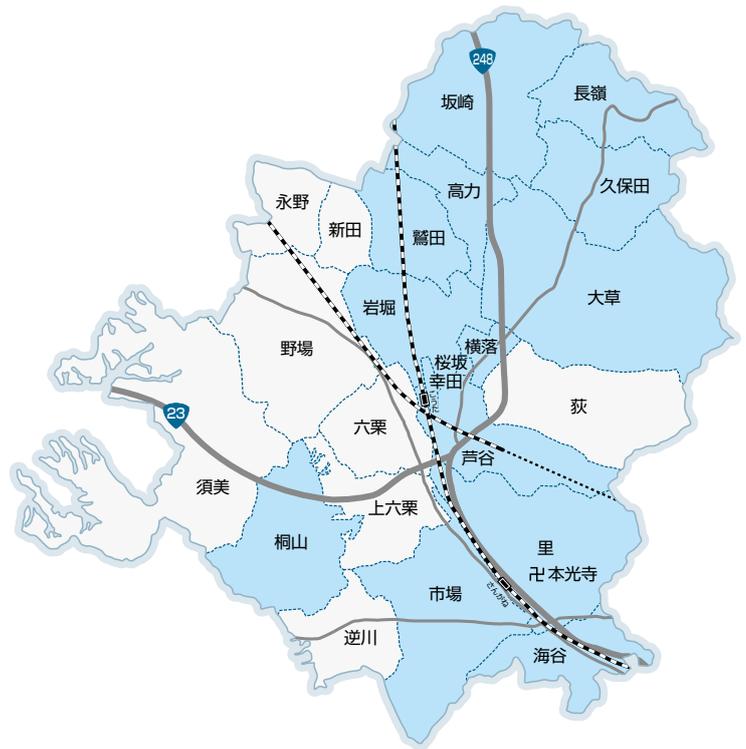
▼深溝松平家の家系図



▲長満寺より深溝城跡を望む



▲吉良氏との戦いで戦死した2代松平好景戦没碑（西尾市下永良）



▲慶長6年（1601）の松平忠利所領地

5代以降の当主は將軍からの信頼に
 応え、泰平の世のために尽くしまし
 た。例えば5代忠利は三河吉田藩主
 として、東海道の要を守りながら安
 定した政治を行っています。



▲5代忠利肖像画

6代忠房は、三河吉田・三河刈谷・
 丹波福知山・肥前島原と領地を異動
 しながら荒廃した領地・藩政の充実
 に努めました。この忠房は京都府福
 知山市や長崎県島原市において名君
 として評価されています。また領地
 が島原に移って以降、長崎出島の見
 張りや警護など特別な仕事を幕府か
 ら命じられていました。もっともこ
 ちらの仕事については、オランダ商
 館長から接待を受けるなど、楽しみ
 もあったようです。

「なぜ深溝にお墓があるの？」



▲現在の島原城

島原の大名が歴代藩主の亡きが
 らを納める場所を、なぜ三河深溝
 の本光寺に定めたのでしょうか。
 実はこの答えはまだ見つかってい
 ません。しかしながら、幕末の島
 原藩においては「松平忠利公の遺
 命により深溝の本光寺が墳墓の地
 となった」と伝えられていたこと
 はわかっています。

関ヶ原の戦いの後、5代松平忠
 利に常陸国（茨城県）へ異動の話
 が出た時、それを断り、父祖伝来
 の地である深溝をもらえらるよう
 に徳川家康に申し入れをしたといわ
 れています。これは受理され、深
 溝西郡藩の藩主として深溝に戻っ

てきます。三河武士は三河の地に
 対する思いが非常に強く、石高が
 低くても三河に領地がほしいとい
 う旗本が多かったようで、忠利も
 同様であったのでしょうか。

これらの忠利に関する逸話は、お
 墓の歴史を考えていくための資料の
 一つになります。

深溝松平家の調査は今後も続いて
 いきます。深溝松平家に関する情報、
 また、室町時代や江戸時代の深溝地
 域に関する古文書などの資料をお持ち
 の人がおられましたら、ぜひ情報
 の提供をお願いいたします。あなた
 のお持ちの資料が幸田の歴史に新た
 な1ページを加えることになるかも
 しれません。



▲6代以降の墓所が築かれている東御廟所



本光寺文化財調査指導委員
 愛知教育大学名誉教授
 新行紀一先生

墓所をどこに定めるかは各大名の
 自由ですが、本光寺を歴代の墓所と
 定めた理由については、5代忠利の
 思考を受けて神道や儒教をしっかりと
 学んでいた6代忠房の考え方を丹
 念に調査していくことで明らかに
 なっていくでしょう。現在進めてい
 る調査でそのあたりのことについて
 の情報が見つかれば非常に大きな成
 果となります。



▲本光寺文化財集中調査の様子

問合せ 幸田町教育委員会生涯学習
 課生涯学習G（内線196）



環境だより 拡大版



資源物の分別について

日頃から分別にご協力いただきありがとうございます。

6月の環境月間に、町内資源物ステーション110カ所を巡回しました。その中で、気づいた点を報告します。



特にお願いしたい点

ごみは決められた曜日、時間内に出しましょう。



『汚れを落としてから出す』



汚れたまま出さない！

特にプラ容器・紙類などで汚れが残るものは出さない。

→【燃やすごみ】に出してください。

(例) ラップ、レトルト食品の袋、調味料の小袋、油の染みた紙(ファストフードの容器やピザの箱など)



なるほど！

油が入っていた容器の分別は？

プラスチック



燃やすごみ

缶



④その他金属

びん



⑥陶器・ガラス

【燃やすごみ】です。



木・竹製品(粗大除く)



ゴム製品や塩ビ製品

ゴムホースや長靴、カッパや風呂マットなど

【その他】

使い捨てカイロなど



【その他プラスチック】に多かった間違い



◀洗剤の計量スプーン、ストロー、ヨーグルトなどのスプーン、荷造りひもなどは

【⑨プラスチック製品】

▶歯磨き粉チューブ、わさびなどのチューブ製品、クリーニングの外袋などは【燃やすごみ】



なぜ、容器包装を分けて出すの？

家庭から出るごみの60%(容積比)を占める容器包装には、資源として再利用できるものが多く含まれています。「きちんと分ける」ことで、リサイクルを可能にし、ごみの量を減らし、限られた地球の資源を大切に使うことができます。



環境と都市交通のイメージキャラクター名称募集に多数のご応募ありがとうございました。名称は現在選定中、10月号でお知らせします。

間違いやすい分別について

分別区分③【飲食用缶】

アルミやスチール製品の原料にリサイクルしています。



飲み物の缶だけではありません。缶詰やペットフードの缶なども対象です。

分別区分⑥【陶磁器・ガラス】

破砕してから最終処分場に埋立をしています。



化粧品のびんも対象です。必ずフタを外して出してください。
(プラスチックのフタは【⑬その他プラ】へ。)



分別区分⑦【蛍光管】

ガラスと口金と水銀を別々にリサイクルしています。



◀ 蛍光管／蛍光ボールだけが対象です。

▶ 電球・豆球などは【⑯その他不燃ごみ】へ出してください。



分別区分⑧【その他のアルミ】

アルミ製品の原料にリサイクルしています。



フタについてはアルミ素材のものが対象です。(栄養ドリンクのフタや缶詰のフタなど)
プラのフタは【⑬その他プラ】へ出してください。

分別区分⑪【ペットボトル】

卵パックや繊維の原料にリサイクルしています。



切ったり、色を付けたりなど、工作したものは【燃やすごみ】へ出してください。

分別区分⑫【白色トレイ・発泡スチロール】

プラスチックの原料にリサイクルしています。



トレイは表／裏とも白いものが対象です。

↑ 色付きトレイや果物ネットなどは【⑬その他プラ】へ出してください。

分別区分⑬【その他プラスチック】

プラスチックの原料にリサイクルしています。



袋にまとめて出す必要はありません。回収ネット(白)へ直接出してください。(出したら口紐を閉める。)

お買い物には「マイバック」を持参しましょう!



分別区分⑭【ミックスペーパー】

紙の原料にリサイクルしています。



紙パックや段ボールは、各種団体の【資源回収】または【資源拠点回収】へ出してください。

問合せ 環境課ごみ対策G (内線273・274)